

| | | | |
|--------|--|-------|----|
| 教科（科目） | 外国語（英語）、国際理解 | 学年（系） | 3年 |
| 使用教科書 | NEW CROWN English Series 3（三省堂） | | |
| 副教材等 | 学習の達成 英語3年（新学社）、中学必修テキスト英語3年（文理）、Sirius21α英語vol.3年（育伸社）、スタディサプリ（RECRUIT）、英和・和英辞典（ジュニアアンカー） | | |

1 学習目標

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

○外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと」、「書くこと」による実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けることができる。

○コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる。

○外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションをとることができる。

2 指導の重点

○第1学年及び第2学年の学習内容を繰り返し指導し、知識・技能の定着を図る。

○言語活動を充実させ、英語の実践的な運用能力を育成する。

3 指導計画

| 月 | 単元名 | 学習活動・指導内容（外国語） | 学習活動・指導内容（国際理解） | 時間 | 備考 |
|---|-----------------------|--|---|----|---------------------------|
| 4 | Lesson 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・聞いてほしい曲を紹介する。 ・現在完了進行形の表現を理解する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・アクティブラーニングを取り入れ、コミュニケーション活動が中心となるよう ALT と授業計画を立てる。 | 32 | 授業開始 NRT 全国総合学力学習調査 |
| 5 | Take Action 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・help + A + 動詞の原形の表現を理解する。 ・必要な情報を聞き取る。 ・理由や説明を求める表現 ・根拠を示して説明する。 | | | |
| 6 | Lesson 3 Project 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・平和や戦争について読んで概要を捉える。 ・受け身の表現を理解する。 ・おすすめの日本旅行プランを提案する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・おすすめの日本旅行プランを発表する。 | 37 | 前期中間 考査 |
| 7 | Reading Lesson 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・音楽について書かれた記事を読んで、概要を捉える。 | <ul style="list-style-type: none"> ・スピーキングテスト | | |

| | | | | | |
|----|------------------|---|---|----|------------------------|
| 8 | Lesson 4 | <ul style="list-style-type: none"> ・インドの映画について学ぶ。 ・分詞の後置修飾の表現を理解する。 ・相手の意見に理解を示しながら自分の意見を伝え、会話を継続する。 ・読んだ内容を引用するなどして、事実や自分の考えを書く。 | <ul style="list-style-type: none"> ・秋のスピーチ原稿の作成 ・スピーチ原案作成 ・パワーポイント作成 | | |
| 9 | Take Action 3 | <ul style="list-style-type: none"> ・必要な情報を聞き取る。 ・解決策を提案する | | 40 | 前期期末 考査 |
| | Lesson 5 | <ul style="list-style-type: none"> ・日本の文化や習慣が伝わるような説明を付け加えて、4コマ漫画のセリフを翻訳する。 ・関係代名詞（主格）の表現を理解する。 ・want +A+to 動詞原形の表現を理解する。 ・テーマについて即興で伝え合ったり、質問に応答したりする。 | | | |
| 10 | Take Action 4 | <ul style="list-style-type: none"> ・必要な情報を聞き取る。 ・理由や条件を提示しながらやり取りする。 | | | 第2回英 検 文化祭 |
| | Lesson 6 | <ul style="list-style-type: none"> ・公平について書かれた記事を読んで要点を捉える。 ・関係代名詞（目的格）・後置修飾（名詞を修飾する文）の表現を理解する。 | | | |
| 11 | Project 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・商品の特徴を伝える説明を加えてCMの原稿を作る。 | <ul style="list-style-type: none"> ・30秒のラジオCMを作る。 | 30 | 英検2次 後期中間 考査 |
| | Reading Lesson 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・アメリカの公民権運動についての記事を読んで、概要を捉える。 ・時の流れに沿ってできごとをまとめる。 | | | |
| 12 | Lesson 7 | <ul style="list-style-type: none"> ・問題を解決するために、自分の考えを述べ合う。 ・仮定法過去の表現を理解する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ホームステイ英会話 ・トピック毎に紹介文完成（出身町紹介、出身県紹介、日本の伝統文化紹介、日本の若者文化紹介） | | GTEC |
| | Take Action 5 | <ul style="list-style-type: none"> ・つなぎことばを使いながら、テーマについて即興で伝え合ったり、質問に回答したりする。 ・必要な情報を聞き取り、要点を捉える。 | | | |
| 1 | Lesson 8 | <ul style="list-style-type: none"> ・外国語との関わりについて書かれた記事を読んで、要点を捉える。 | <ul style="list-style-type: none"> ・パフォーマンステスト | 30 | |
| | Take Action 6 | <ul style="list-style-type: none"> ・間接疑問文の表現を理解する。 ・必要な情報を捉える。 | | | |

| | | | | | |
|---|----------------------------------|--|--|----|------------|
| 2 | Project 3 Reading Lesson 3 | <ul style="list-style-type: none"> ・10年後の自分へまとまりのある内容のメッセージ話し、動画をつくる。 ・バイオミメティクスについて書かれた記事を読んで、要点を捉える。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ホームステイ英会話 ・トピック毎に紹介文完成(食べ物、音楽、観光地、夢) | | 後期期末 考查 |
| 3 | 4 学年教科書 へ移行 Lesson 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・中学の文法総復習 ・中学の単語のまとめ ・高校英語オリエンテーション ・品詞 ・5 文型の整理 ・4 技能+発表活動 | | 14 | 英検 2 次 |

計183時間(48分授業)

4 課題・提出物等

- 「学習の達成」は、該当するレッスン終了後の確認テストとして活用する。
- 「Sirius21α」は、文法の補充教材として、毎日の復習課題また自主学習用として活用する。
- 単語の確認テスト、暗唱チェックを随時実施する。
- 「スタディサプリ」は校内では授業や課題で活用する。また自主学習用として活用できる。
- 長期休暇後には、課題テストを実施する。

5 評価方法

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 | 評価基準 |
|--|--|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 考查の「リスニング」に関する問題の達成状況 ・ 考查の「知識・技能」に関する問題の達成状況 ・ 単元テスト「知識・技能」に関する問題の達成状況 ・ リスニングテストの達成状況 ・ 長期休業明けの課題テスト ・ スピーキングテストの結果 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業での表現に関する活動(スピーチ等)の内容 ・ 考查の「リスニング」に関する問題の達成状況 ・ 考查の「思考・判断・表現」に関する問題の達成状況 ・ 単元テスト「思考・判断・表現」に関する問題の達成状況 ・ リスニングテストの達成状況 ・ 長期休業明けの課題テスト ・ スピーキングテストの結果 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 暗唱の振り返り ・ 授業での表現に関する活動(スピーチ等)への取り組み方 ・ 授業の取組の様子 ・ 一部課題の取組状況(スタディサプリの取り組み含む) ・ 長期休業明けの課題テスト | <p>< 評定 ></p> <p>達成率(各観点の合計点に対して)</p> <p>5…80%以上 4…70%以上 3…50%以上 2…40%以上 1…40%未満</p> |
| <p>各観点は達成率に応じて3段階で評価する。</p> <p>A 十分に満足できる … 70%以上 B おおむね満足できる… 40%以上 C 努力を要する … 40%未満</p> | | | |

6 担当者からの一言

後期課程の英語学習へスムーズに移行できるように、基礎の徹底を心がけて指導します。同時に、話す活動(スピーチ/やりとり)の指導に一層力を入れ、5領域すべての分野で生徒の英語力を伸ばします。